

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	2011年1月25日から2020年12月27日まで
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	特定のユーロ円債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の70%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 収益分配に充てなかった留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

運用報告書(全体版)

楽天USリート・トリプルエンジン (豪ドル)毎月分配型

第90期(決算日：2018年7月27日) 第93期(決算日：2018年10月29日)
第91期(決算日：2018年8月27日) 第94期(決算日：2018年11月27日)
第92期(決算日：2018年9月27日) 第95期(決算日：2018年12月27日)

受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

<http://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL：03-6432-7746

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は単位未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			公 社 債 組入比率	純資産総額
		(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		
		円	円	%	%	百万円
第12 作成期	66期(2016年 7月27日)	6,134	80	8.4	98.1	1,323
	67期(2016年 8月29日)	5,491	80	△9.2	98.1	1,173
	68期(2016年 9月27日)	5,498	80	1.6	97.4	1,169
	69期(2016年10月27日)	5,608	80	3.5	97.8	1,171
	70期(2016年11月28日)	6,158	80	11.2	96.7	1,246
	71期(2016年12月27日)	6,483	80	6.6	96.7	1,243
第13 作成期	72期(2017年 1月27日)	6,416	80	0.2	97.4	1,190
	73期(2017年 2月27日)	6,185	80	△2.4	97.3	1,126
	74期(2017年 3月27日)	5,839	80	△4.3	96.8	1,055
	75期(2017年 4月27日)	5,838	80	1.4	96.9	1,058
	76期(2017年 5月29日)	5,743	80	△0.3	96.8	1,037
	77期(2017年 6月27日)	5,910	80	4.3	97.7	1,039
第14 作成期	78期(2017年 7月27日)	6,175	80	5.8	96.9	1,032
	79期(2017年 8月28日)	5,862	80	△3.8	96.8	984
	80期(2017年 9月27日)	6,049	80	4.6	97.6	995
	81期(2017年10月27日)	5,983	80	0.2	97.7	971
	82期(2017年11月27日)	5,753	80	△2.5	96.5	917
	83期(2017年12月27日)	5,853	80	3.1	96.9	910
第15 作成期	84期(2018年 1月29日)	5,518	80	△4.4	96.7	847
	85期(2018年 2月27日)	4,909	80	△9.6	97.4	753
	86期(2018年 3月27日)	4,540	80	△5.9	96.1	700
	87期(2018年 4月27日)	4,813	80	7.8	94.8	762
	88期(2018年 5月28日)	4,852	80	2.5	97.2	757
	89期(2018年 6月27日)	4,831	80	1.2	96.2	772
第16 作成期	90期(2018年 7月27日)	4,928	80	3.7	97.6	763
	91期(2018年 8月27日)	4,916	80	1.4	97.9	753
	92期(2018年 9月27日)	4,821	80	△0.3	97.9	740
	93期(2018年10月29日)	4,399	80	△7.1	97.9	663
	94期(2018年11月27日)	4,780	80	10.5	98.1	710
	95期(2018年12月27日)	4,047	80	△13.7	97.4	599

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

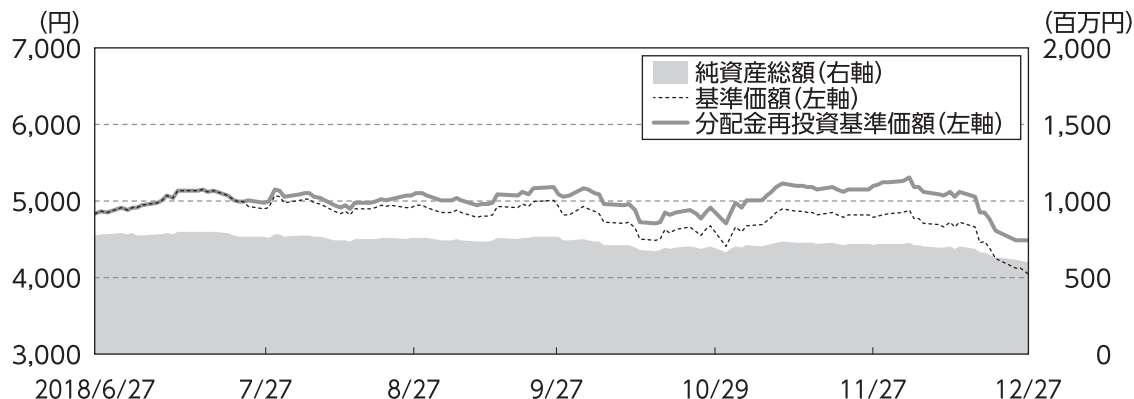
当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
			騰 落 率	
第90期	(期 首)2018年 6月27日	円 4,831	% —	% 96.2
	6月末	4,854	0.5	96.5
	(期 末)2018年 7月27日	5,008	3.7	97.6
第91期	(期 首)2018年 7月27日	4,928	—	97.6
	7月末	4,906	△0.4	97.6
	(期 末)2018年 8月27日	4,996	1.4	97.9
第92期	(期 首)2018年 8月27日	4,916	—	97.9
	8月末	4,914	0.0	97.7
	(期 末)2018年 9月27日	4,901	△0.3	97.9
第93期	(期 首)2018年 9月27日	4,821	—	97.9
	9月末	4,824	0.1	97.4
	(期 末)2018年10月29日	4,479	△7.1	97.9
第94期	(期 首)2018年10月29日	4,399	—	97.9
	10月末	4,652	5.8	97.5
	(期 末)2018年11月27日	4,860	10.5	98.1
第95期	(期 首)2018年11月27日	4,780	—	98.1
	11月末	4,826	1.0	97.8
	(期 末)2018年12月27日	4,127	△13.7	97.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第90期首：4,831円

第95期末：4,047円(既払分配金480円)

騰落率：△7.1%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として米国の不動産投資信託指数に連動する上場投資信託(米国リートETF)の投資信託証券ならびに対円貨での豪ドルのパフォーマンスを反映するユーロ円債(リート連動債)に投資しますので、リート連動債の価格変動が基準価額の主な変動要因となります。そして、リート連動債の主な価格変動要因は、米国リート、豪ドル/円、米ドル/円の各相場の変動となります。

当作成期間における分配金再投資基準価額は、米国リーートの調整および対円での豪ドルの下落を主因に、下落しました。

■投資環境

●米国リート市場

当作成期間の米国リート市場は方向感に欠ける展開のなか、期末にかけて軟化し、前作成期末比で下落しました。

期初から8月末頃までは、米国の長期金利の落ち着きに加え、良好な企業決算を背景に米国株式が上昇基調を維持したことなどをを受けて堅調な展開となりました。その後、10月にかけて米長期金利が急速に上昇するなか、まとまって下落したものの、軟調な米国株式市場やグローバル経済の成長鈍化懸念などを背景に米長期金利が低下に転じた10月中旬以降は上昇に転じ、12月上旬には代表的な指数が史上最高値を更新するなど良好な推移となりました。しかし、10月以降調整色を強めていた米国株式市場が12月に入り下げ幅を拡大させると、米国リート市場も連れ安するかたちで下落が加速し、期末にかけて一気に前作成期末比マイナス圏まで落ち込む展開となりました。

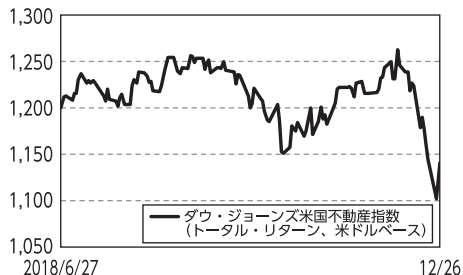
※米国リート市場の参加者には利回り重視の投資家が多く、米長期金利の水準はリートの配当利回りと比較され、リートの相対的な投資妙味を判断する重要な材料となっています。長期金利の上昇は通常、リートの利回り面での相対的な魅力を低下させる要因として、逆に長期金利の低下はリートの利回り面での相対的な魅力を向上させる要因として、それぞれ認識される傾向があります。

●為替市場

豪ドル／円相場

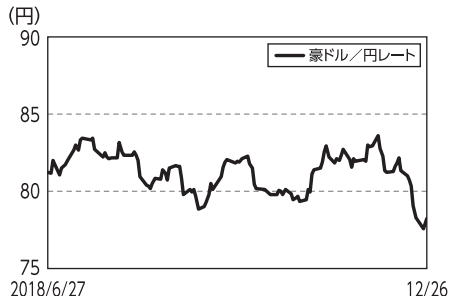
当作成期間の豪ドル／円相場は、まとまった方向感なく揉み合う展開が続きましたが、期末にかけて豪ドル下落のスピードが加速し、前作成期末比で豪ドル安が進みました。

豪州の最大貿易相手国が中国であることから、豪ドルは期を通じて、米中の貿易摩擦に対する懸念の拡大と後退を材料に動くことが多く、両国間の貿易問題が長期化するなか、豪ドルも価格の方向性が一貫しない展開が続きました。また、10月は米長期金利の急速な上昇を、12月はグローバル景気の後退懸念の拡大を、それぞれ材料に米国株式が調整し、合わせて主要国のリスク資産が軟調となりましたが、こうした局面では、海外投資家のセンチメントとの感応度が高いとされる豪ドルへの下押し圧力も強まりました。また、期末にかけては、豪州の7-9月期実質GDP成長率の下振れを受け、豪州準備銀行の利上げ期待が後退したことも、豪ドル売りを強める材料となりました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。



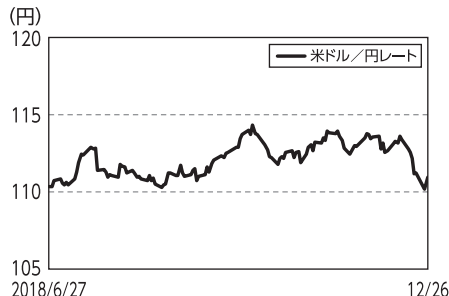
(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

米ドル／円相場

当作成期間の米ドル／円相場は、概ね1ドル＝110円から114円の比較的狭いレンジ内での推移となり、前作成期末比で小幅に円安が進みました。

米中貿易摩擦懸念やトルコ市場の混乱など地政学リスクなどに注目が集まる局面では、リスク回避的な円買いの動きから一時的に米ドル安／円高に振れる動きが見られましたが、FRB(米連邦準備制度理事会)が段階的に利上げを実施するなか、12月中旬頃まで総じて米ドルは対円で底堅い動きとなりました。しかし、期末にかけては、グローバル規模で強まった景気減速懸念や株安等を背景に投資家センチメントが大幅に悪化するなか、円高圧力が強まる展開となりました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

■当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、リート連動債のパフォーマンスを享受すべく、同債券の組入れ比率を高位に維持するよう運用を行いました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■分配金

分配金額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定しました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、投資信託財産内に留保し、運用の基本方針にもとづいて運用いたします。

●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
	2018年6月28日～ 2018年7月27日	2018年7月28日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月27日	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日
当期分配金 (円)	80	80	80	80	80	80
(対基準価額比率) (%)	(1.6)	(1.6)	(1.6)	(1.8)	(1.6)	(1.9)
当期の収益 (円)	80	80	71	72	79	73
当期の収益以外 (円)	—	—	8	7	0	6
翌期繰越分配対象額 (円)	4,752	4,785	4,778	4,772	4,772	4,766

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きリート連動債の組入れ比率を高位に保ちながら、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

項 目	当作成期		項 目 の 概 要
	2018年6月28日～2018年12月27日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	36円	0.746%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ※期中の平均基準価額は4,829円です。
(投信会社)	(18)	(0.373)	・ 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(17)	(0.352)	・ 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.021)	・ 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	6	0.125	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(1)	(0.021)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.021)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(4)	(0.083)	・ 印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・ その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料等
合 計	42	0.871	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

■ 公社債

		当 作 成 期	
		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	社 債 券	6,050	43,866 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

組入資産の明細

■ 国内(邦貨建)公社債種類別

区 分	当 作 成 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
社 債 券	千円 1,170,000 (1,170,000)	千円 583,830 (583,830)	% 97.4 (97.4)	% — (-)	% — (-)	% 97.4 (97.4)	% — (-)
合 計	1,170,000 (1,170,000)	583,830 (583,830)	97.4 (97.4)	— (-)	— (-)	97.4 (97.4)	— (-)

(注1) ()内は非上場債で内書き。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。小数点以下第2位を四捨五入。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■ 国内(邦貨建)公社債銘柄別

当 作 成 期 末	当 作 成 期 末			
銘 柄 名	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
社債券 STAR Helios plc JPY Notes linked to U.S. REIT Covered Call Strategy 9 April 2021	% 12.00	千円 1,170,000	千円 583,830	2021/4/9
合 計		1,170,000	583,830	

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	583,830	95.2
短 期 金 融 資 産、そ の 他	29,522	4.8
投 資 信 託 財 産 総 額	613,352	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2018年7月27日)	(2018年8月27日)	(2018年9月27日)	(2018年10月29日)	(2018年11月27日)	(2018年12月27日)現在
	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末
(A)資 産	785,862,893円	768,306,173円	763,349,182円	677,144,402円	726,331,641円	613,352,754円
コール・ローン等	40,970,059	30,028,310	38,774,335	26,520,100	28,856,719	28,975,946
公 社 債	744,688,000	738,002,400	724,228,600	650,208,000	696,990,600	583,830,000
その他未収収益	204,834	275,463	346,247	416,302	484,322	546,808
(B)負 債	22,521,684	14,771,468	23,302,402	13,194,874	16,121,896	13,680,153
未払収益分配金	12,392,873	12,261,680	12,281,290	12,073,427	11,886,672	11,855,205
未払解約金	9,006,318	1,383,876	9,938,272	64,489	3,267,638	861,614
未払信託報酬	977,473	975,825	966,466	937,721	859,658	851,253
その他未払費用	145,020	150,087	116,374	119,237	107,928	112,081
(C)純資産総額(A-B)	763,341,209	753,534,705	740,046,780	663,949,528	710,209,745	599,672,601
元 本	1,549,109,146	1,532,710,022	1,535,161,280	1,509,178,420	1,485,834,110	1,481,900,675
次期繰越損益金	△785,767,937	△779,175,317	△795,114,500	△845,228,892	△775,624,365	△882,228,074
(D)受益権総口数	1,549,109,146口	1,532,710,022口	1,535,161,280口	1,509,178,420口	1,485,834,110口	1,481,900,675口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,928円	4,916円	4,821円	4,399円	4,780円	4,047円

(注) 期首元本額は1,600,062,833円、第90～95期中追加設定元本額は163,715,270円、第90～95期中一部解約元本額は281,877,428円です。

■ 損益の状況

第90期(自2018年6月28日 至2018年7月27日) 第93期(自2018年 9月28日 至2018年10月29日)
 第91期(自2018年7月28日 至2018年8月27日) 第94期(自2018年10月30日 至2018年11月27日)
 第92期(自2018年8月28日 至2018年9月27日) 第95期(自2018年11月28日 至2018年12月27日)

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(A) 配 当 等 收 益	18,347,811円	18,333,590円	12,117,192円	12,044,439円	11,960,267円	11,823,451円
受 取 利 息	18,282,492	18,264,803	12,048,972	11,975,996	11,893,991	11,762,331
そ の 他 収 益 金	67,207	70,493	69,908	69,915	67,419	62,286
支 払 利 息	△1,888	△1,706	△1,688	△1,472	△1,143	△1,166
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	9,661,939	△6,710,825	△13,653,582	△62,282,599	57,056,247	△107,469,657
売 買 益	10,536,636	114,222	143,944	250,977	58,332,852	344,874
売 買 損	△874,697	△6,825,047	△13,797,526	△62,533,576	△1,276,605	△107,814,531
(C) 信 託 報 酬 等	△1,157,912	△1,161,899	△1,124,395	△1,091,176	△1,001,753	△999,251
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	26,851,838	10,460,866	△2,660,785	△51,329,336	68,014,761	△96,645,457
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△426,630,780	△402,186,524	△393,352,719	△394,771,547	△445,349,152	△382,033,160
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△373,596,122	△375,187,979	△386,819,706	△387,054,582	△386,403,302	△391,694,252
(配当等相当額)	(657,347,974)	(651,500,523)	(654,989,169)	(645,217,943)	(636,195,087)	(635,683,388)
(売買損益相当額)	(△1,030,944,096)	(△1,026,688,502)	(△1,041,808,875)	(△1,032,272,525)	(△1,022,598,389)	(△1,027,377,640)
(G) 合 計 (D+E+F)	△773,375,064	△766,913,637	△782,833,210	△833,155,465	△763,737,693	△870,372,869
(H) 収 益 分 配 金	△12,392,873	△12,261,680	△12,281,290	△12,073,427	△11,886,672	△11,855,205
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△785,767,937	△779,175,317	△795,114,500	△845,228,892	△775,624,365	△882,228,074
追 加 信 託 差 損 益 金	△373,596,122	△375,187,979	△386,819,706	△387,054,582	△386,403,302	△391,694,252
(配当等相当額)	(657,347,974)	(651,500,523)	(654,989,169)	(645,217,943)	(636,195,087)	(635,683,388)
(売買損益相当額)	(△1,030,944,096)	(△1,026,688,502)	(△1,041,808,875)	(△1,032,272,525)	(△1,022,598,389)	(△1,027,377,640)
分 配 準 備 積 立 金	78,893,971	81,991,895	78,655,788	75,069,241	72,936,642	70,630,631
繰 越 損 益 金	△491,065,786	△485,979,233	△486,950,582	△533,243,551	△462,157,705	△561,164,453

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	17,589,262円	17,171,691円	10,992,797円	10,953,263円	11,786,663円	10,824,200円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	657,347,974円	651,500,523円	654,989,169円	645,217,943円	636,195,087円	635,683,388円
(D) 分配準備積立金額	73,697,582円	77,081,884円	79,944,281円	76,189,405円	73,036,651円	71,661,636円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	748,634,818円	745,754,098円	745,926,247円	732,360,611円	721,018,401円	718,169,224円
(F) 期末残存口数	1,549,109,146口	1,532,710,022口	1,535,161,280口	1,509,178,420口	1,485,834,110口	1,481,900,675口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	4,832.68円	4,865.59円	4,858.94円	4,852.71円	4,852.61円	4,846.27円
(H) 分配金額(1万口当たり)	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	12,392,873円	12,261,680円	12,281,290円	12,073,427円	11,886,672円	11,855,205円

分配金のお知らせ

	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
1万口当たり分配金	80円	80円	80円	80円	80円	80円

収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・分配金再投資コースを選択されている場合は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」の区分があり、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

受益者別の普通分配金に対する課税について

個人の受益者

20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、および地方税5%)の税率となります。

法人の受益者

個人の受益者とは異なります。

※税法が改正された場合等は、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。